# 階上町 津波避難マップ

大蛇・追越地区

保存版

（津波ハザードマップ）　令和４年３月

おもて　おもてが地図面、うらが学習面になっています。

## 津波の到達時間

| 地点 | 地点名 |
|---|---|
| 分 | 津波影響開始時間※1 |
| 分 | 第一波到達時間※2 |
| 分 | 最大波到達時間※3 |
| ● | 代表地点 |

※1 地震発生から海辺にいる人々の人命に影響が出るおそれのある水位変化（初期水位 ±20cm）が生じるまでの時間

※2 地震発生から第一波の最大到達高さが生じるまでの時間

※3 地震発生から最大到達高さが生じるまでの時間

※ 地震の震源の位置などにより、津波影響開始時間等が早くなることや遅くなることがありますので、ご注意ください。

**※初動時に開設する避難所は、道仏交流センターとハートフルプラザ・はしかみの２か所です。**
**道仏中学校と道仏小学校は、増設の必要が生じた場合に開設します。**

***強い揺れを感じたら、情報や指示がなくても***

***すぐに自主避難！！！***

***直ちにJR八戸線を超えて、さらに高い高台に避難！！***

## 津波避難マップの想定条件、注意点

この地図に示す津波浸水想定区域は、青森県が令和３年５月に公表した津波浸水想定の結果をもとに掲載しています。

○ H24 青森県太平洋側想定地震 (Mw9.0)、青森県 R2 日本海溝津波モデル (Mw9.1)、青森県 R2 千島海溝津波モデル (Mw9.3) などの複数の地震津波を想定し、各地点でそれぞれ最大の浸水深 ( 基準水位 ) を表示したものです。
※ Mw: 地震の規模の大きさを表すモーメントマグニチュードのことです。

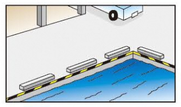
○ 青森県が想定した地震による津波は、地震発生から約 12 分で影響が出ると予想されています。日ごろから避難する地点と避難経路を確認しておきましょう。

○ 発生する地震の位置や規模によっては、地図に示した津波浸水想定区域以外のところでも浸水する可能性がありますので、区域外でも標高の低い地域にお住まいの方は避難してください。

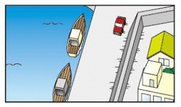
## 津波対策 10 か条

**1 家族会議を開こう**
避難する場所を事前に家族で話し合っておきましょう。

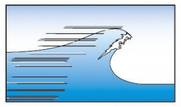
**2 小さな揺れでも油断禁物！**
小さな揺れでも津波の危険性があります。



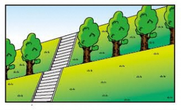
**3 引き潮がなくても注意！**
津波の前に引き潮が必ずあるとは限りません。



**4 満潮の時は要注意**
水位が高くなっているので、被害が大きくなります。

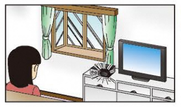


**5 津波のスピードは速い！**
「注意報」や「警報」が出る前に来る津波もあります。大きな地震が発生したら直ちに避難しましょう。

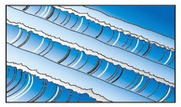


**6 高い所へ避難する**
海岸から「より遠く」ではなく、「より高い」場所へ避難しましょう。

**7 注意報、警報が出たら**
家族や近所に知らせ、急いで高台に避難しましょう。

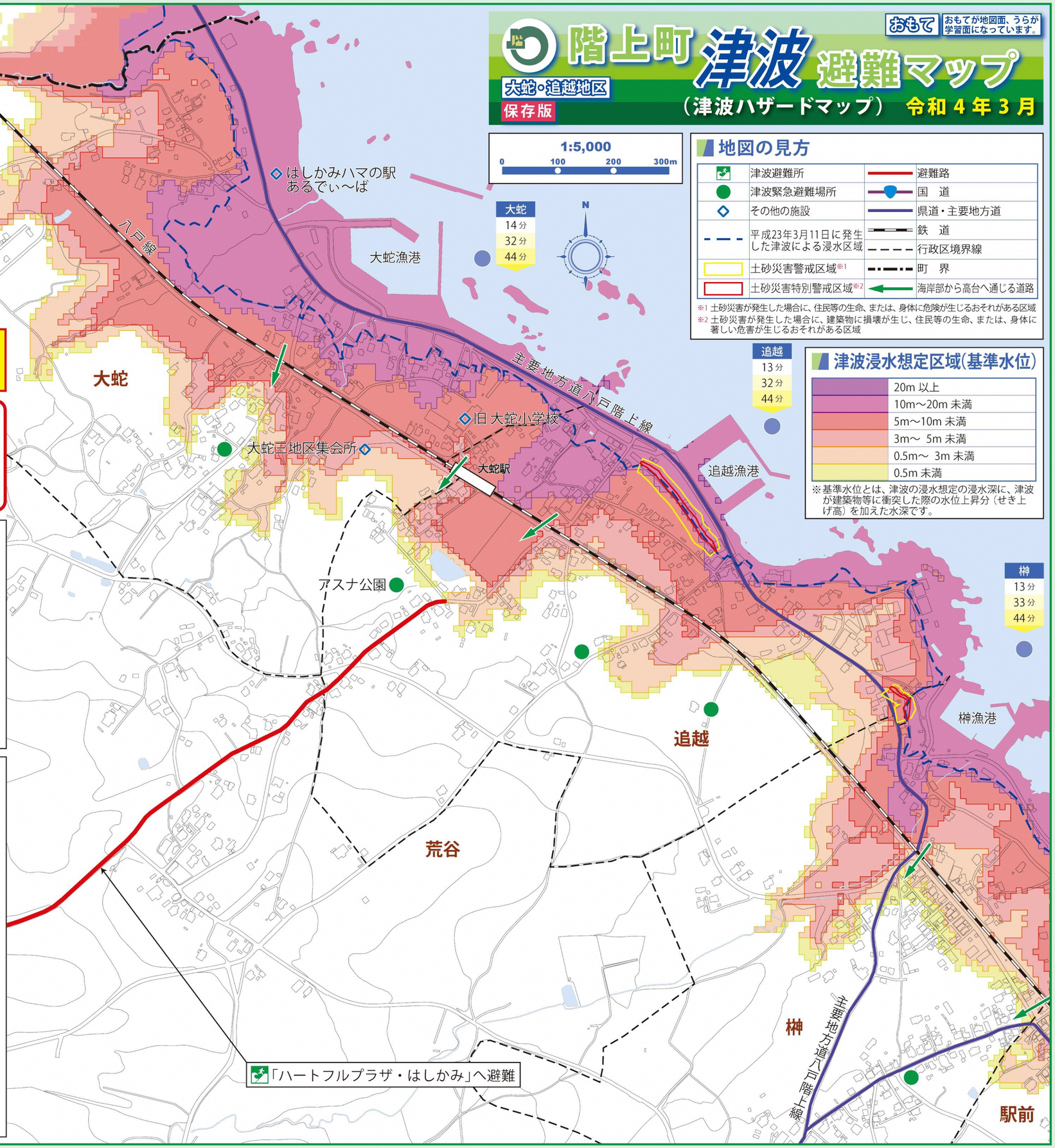


**8 正しい情報を聞く**
ラジオ・防災無線などで、正しい情報を聞きましょう。



**9 津波はくり返し来る！**
津波はくり返し襲って来ます。「注意報」や「警報」が解除されるまでは、避難していましょう。

**10 海岸・河川に近づかない**
「注意報」や「警報」が解除されるまで、海岸や河川には近づかない。




## 地図の見方

| | | | |
|---|---|---|---|
| | 津波避難所 | | 避難路 |
| | 津波緊急避難場所 | | 国　道 |
| | その他の施設 | | 県道・主要地方道 |
| | 平成23年3月11日に発生した津波による浸水区域 | | 鉄　道 |
| | | | 行政区境界線 |
| | 土砂災害警戒区域※1 | | 町　界 |
| | 土砂災害特別警戒区域※2 | | 海岸部から高台へ通じる道路 |

※1 土砂災害が発生した場合に、住民等の生命、または、身体に危険が生じるおそれがある区域

※2 土砂災害が発生した場合に、建築物に損壊が生じ、住民等の生命、または、身体に著しい危害が生じるおそれがある区域

## 津波浸水想定区域(基準水位)

| | |
|---|---|
| | 20m 以上 |
| | 10m～20m 未満 |
| | 5m～10m 未満 |
| | 3m～ 5m 未満 |
| | 0.5m～ 3m 未満 |
| | 0.5m 未満 |

※基準水位とは、津波の浸水想定の浸水深に、津波が建築物等に衝突した際の水位上昇分（せき上げ高）を加えた水深です。

この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の基盤地図情報を使用したものである。「測量法に基づく国土地理院長承認 ( 使用 )H3●●●●」